

令和7年度 第1回

天草市国民健康保険事業の運営に関する協議会資料

日時 令和7年7月30日(水) 午後2時

場所 天草市役所本庁2階 庁議室

天草市国民健康保険

令和6年度 国民健康保険特別会計 歳入歳出決算書

歳 入

(単位:円)

款	項	令和5年度 収入済額	令和6年度			不納 欠損額	収入 未済額	予算現額と収入 済額の比較	前年度 比較
			予算現額	調定額	収入済額				
1	国民健康保険税	1,488,535,087	1,410,358,000	1,576,656,271	1,438,263,638	10,909,661	127,812,491	27,905,638	△ 3.4
	1 国民健康保険税	1,488,535,087	1,410,358,000	1,576,656,271	1,438,263,638	10,909,661	127,812,491	27,905,638	△ 3.4
2	使用料及び手数料	805,128	1,000,000	737,100	737,100	0	0	△ 262,900	△ 8.4
	1 使用料及び手数料	805,128	1,000,000	737,100	737,100	0	0	△ 262,900	△ 8.4
3	国庫支出金	246,000	5,394,000	4,195,000	4,195,000	0	0	△ 1,199,000	1605.3
	2 国庫補助金	246,000	5,394,000	4,195,000	4,195,000	0	0	△ 1,199,000	1605.3
5	県支出金	8,960,947,869	9,133,207,000	8,607,822,347	8,607,822,347	0	0	△ 525,384,653	△ 3.9
	1 県負担金・補助金	8,960,947,869	9,133,207,000	8,607,822,347	8,607,822,347	0	0	△ 525,384,653	△ 3.9
6	財産収入	622,532	831,000	809,518	809,518	0	0	△ 21,482	30.0
	1 財産運用収入	622,532	831,000	809,518	809,518	0	0	△ 21,482	30.0
7	繰入金	1,074,945,000	1,098,787,000	1,033,516,000	1,033,516,000	0	0	△ 65,271,000	△ 3.9
	1 一般会計繰入金	979,729,000	995,987,000	930,716,000	930,716,000	0	0	△ 65,271,000	△ 5.0
	2 基金繰入金	95,216,000	102,800,000	102,800,000	102,800,000	0	0	0	8.0
8	繰越金	128,121,948	84,153,000	84,153,328	84,153,328	0	0	328	△ 34.3
	1 繰越金	128,121,948	84,153,000	84,153,328	84,153,328	0	0	328	△ 34.3
9	諸収入	54,785,327	14,424,000	41,566,471	41,566,471	0	0	27,142,471	△ 24.1
	1 延滞金、加算金及び過料	3,666,216	4,100,000	4,266,533	4,266,533	0	0	166,533	16.4
	2 預金利子	2,069	129,000	149,444	149,444	0	0	20,444	7123.0
	3 雑入	51,117,042	10,195,000	37,150,494	37,150,494	0	0	26,955,494	△ 27.3
歳 入 合 計		11,709,008,891	11,748,154,000	11,349,456,035	11,211,063,402	10,909,661	127,812,491	△ 537,090,598	△ 4.3

※国民健康保険税の収入済額には、還付未済額を含む。

歳 出

(単位:円)

款	項	令和5年度 支出済額	令和6年度			予算現額と支出 済額との比較	前年度 比較
			予算現額	支出済額	不用額		
1	総務費	170,718,412	164,172,000	152,848,236	11,323,764	11,323,764	△ 10.5
	1 総務管理費	153,930,752	144,677,000	135,671,450	9,005,550	9,005,550	△ 11.9
	2 徴税費	7,516,509	7,074,000	5,669,275	1,404,725	1,404,725	△ 24.6
	3 運営協議会費	265,176	579,000	278,418	300,582	300,582	5.0
	4 国民健康保険特別対策事業費	9,005,975	11,842,000	11,229,093	612,907	612,907	24.7
2	保険給付費	8,680,588,987	8,737,741,000	8,251,136,302	486,604,698	486,604,698	△ 4.9
	1 療養諸費	7,459,788,132	7,477,758,000	7,082,187,110	395,570,890	395,570,890	△ 5.1
	2 高額療養費	1,202,999,975	1,237,768,000	1,156,469,708	81,298,292	81,298,292	△ 3.9
	3 移送費	0	300,000	0	300,000	300,000	-
	4 出産育児諸費	14,517,090	18,000,000	9,331,818	8,668,182	8,668,182	△ 35.7
	5 葬祭諸費	3,200,000	3,600,000	3,140,000	460,000	460,000	△ 1.9
	6 傷病手当金	83,790	315,000	7,666	307,334	307,334	△ 90.9
3	国民健康保険事業納付金	2,628,807,270	2,583,997,000	2,583,995,958	1,042	1,042	△ 1.7
	1 医療給付費分	1,892,307,296	1,868,629,000	1,868,628,694	306	306	△ 1.3
	2 後期高齢者支援金等分	556,014,216	541,039,000	541,038,576	424	424	△ 2.7
	3 介護給付費分	180,485,758	174,329,000	174,328,688	312	312	△ 3.4
4	共同事業拠出金	293	0	0	0	0	△ 100.0
	1 共同事業拠出金	293	0	0	0	0	△ 100.0
6	保健事業費	135,129,240	144,577,000	124,788,861	19,788,139	19,788,139	△ 7.7
	1 保健事業費	9,159,934	10,124,000	8,457,692	1,666,308	1,666,308	△ 7.7
	2 特定健康診査等事業費	103,410,527	105,912,000	90,040,607	15,871,393	15,871,393	△ 12.9
	3 総合保健施設事業費	22,558,779	28,541,000	26,290,562	2,250,438	2,250,438	16.5
7	基金積立金	622,532	831,000	809,518	21,482	21,482	30.0
	1 基金積立金	622,532	831,000	809,518	21,482	21,482	30.0
9	諸支出金	8,988,829	96,836,000	89,543,500	7,292,500	7,292,500	896.2
	1 償還金及び還付加算金	6,238,829	12,247,000	4,954,500	7,292,500	7,292,500	△ 20.6
	2 繰出金	2,750,000	84,589,000	84,589,000	0	0	2976.0
10	予備費	0	20,000,000	0	20,000,000	20,000,000	-
	1 予備費	0	20,000,000	0	20,000,000	20,000,000	-
歳 出 合 計		11,624,855,563	11,748,154,000	11,203,122,375	545,031,625	545,031,625	△ 3.6

2.国民健康保険特別会計

(1)決算の概要

(単位:千円・%)

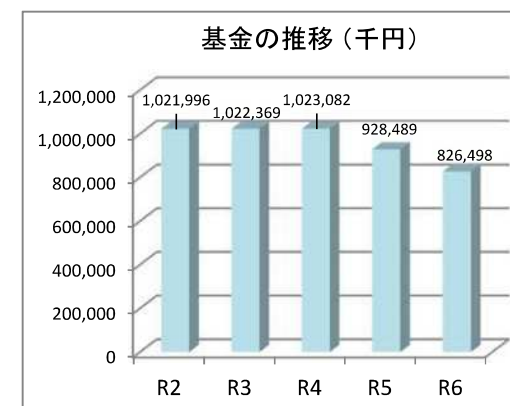
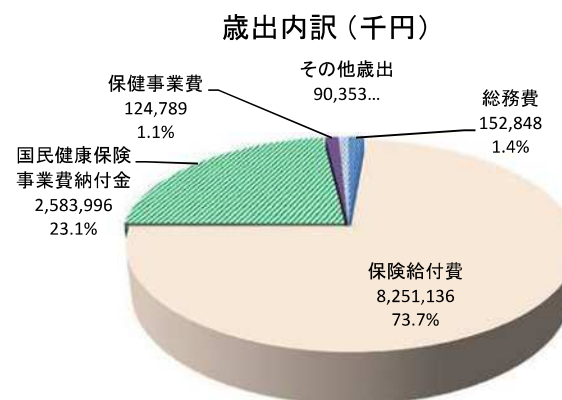
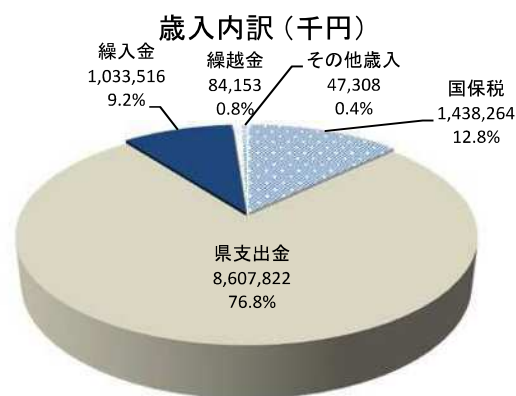
区 分	令和6年度	令和5年度	伸 率
歳 入 総 額	11,211,063	11,709,009	△ 4.3
歳 出 総 額	11,203,122	11,624,856	△ 3.6
差 引 額	7,941	84,153	△ 90.6
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	—
翌年度への繰越額	7,941	84,153	△ 90.6

本会計では、歳入総額11,211,063千円、歳出総額11,203,122千円、差引7,941千円を翌年度へ繰り越すことになりました。

歳入では、国保税が歳入総額の12.8%を占める1,438,264千円で、収納率は現年度分が97.70%となり、前年度(97.68%)を上回りました。県支出金は、歳入総額の76.8%を占める8,607,822千円となっています。繰入金は、基金繰入金102,800千円のほか、一般会計繰入金として、国の政令に基づいた法定繰入金と、市が独自に繰り入れる法定外繰入金(重度心身障がい者等の医療費助成制度に伴う国庫負担金影響分20,207千円や保健事業費分47,039千円など)を合わせて、930,716千円を繰り入れています。

歳出では、保険給付費が歳出総額の73.7%を占める8,251,136千円、また、国保税などを財源に県へ納付する国民健康保険事業費納付金が歳出総額の23.1%を占める2,583,996千円となっています。

なお、基金の現在高は、前年度から101,991千円減少し、826,498千円となっています。



◆一般会計繰入金の内訳

項 目		繰入金
法定	保険基盤安定繰入金(保険税軽減分)	338,936
	保険基盤安定繰入金(保険者支援分)	179,677
	未就学児均等割保険税繰入金	2,491
	職員給与費等繰入金	127,444
	産前産後保険税繰入金	433
	出産育児一時金繰入金	6,333
	財政安定化支援事業繰入金	192,865
小 計		848,179

(千円)

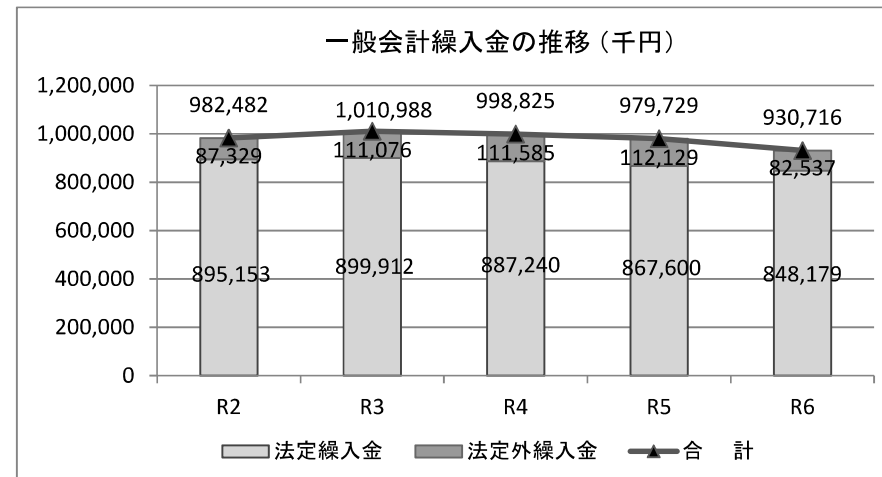
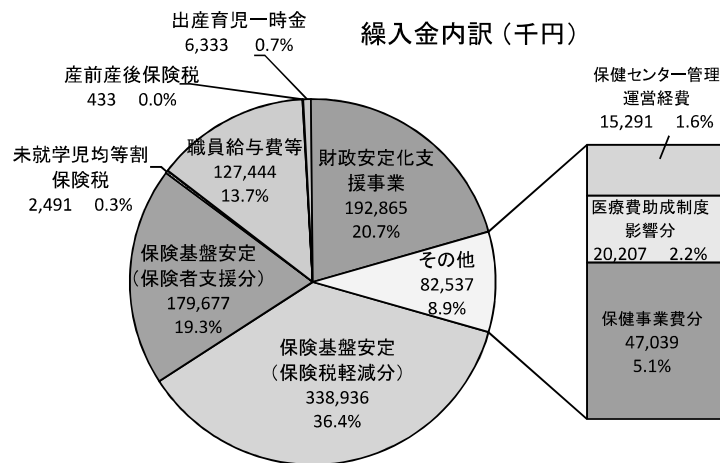
項 目		繰入金
法定外	保健センター管理運営経費繰入金	15,291
	医療費助成制度に伴う国庫負担金影響分	20,207
	保健事業費繰入金	47,039
小 計		82,537

合 計	930,716
-----	---------

◆一般会計繰入金の推移

(千円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
法定	895,153	899,912	887,240	867,600	848,179
法定外	87,329	111,076	111,585	112,129	82,537
合 計	982,482	1,010,988	998,825	979,729	930,716

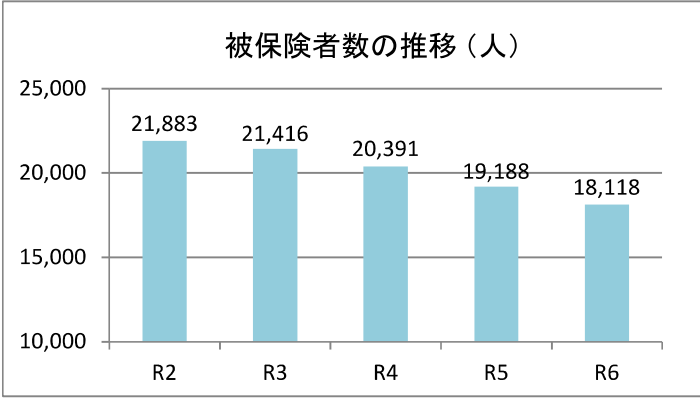


(2)事業の概要

①世帯数及び被保険者数の推移

人口の減少に伴い、世帯数・被保険者数ともに減少傾向にあります。令和6年度中の増減の主な要因は、出生23人、死亡158人、転入502人、転出261人、社会保険離脱が1,640人、社会保険加入が1,522人、後期高齢者医療制度の加入が1,249人などとなっています。

年 度	市 全 体		国 保 加 入			加 入 率	
	世帯数 (世帯)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)	伸 率 (被保険者数) (%)	世 帯 (%)	被保険者 (%)
R2	36,810	78,512	13,718	21,883	△ 2.4	37.3	27.9
R3	36,590	76,983	13,613	21,416	△ 2.1	37.2	27.8
R4	36,351	75,399	13,229	20,391	△ 4.8	36.4	27.0
R5	36,167	73,719	12,694	19,188	△ 5.9	35.1	26.0
R6	36,002	72,186	12,191	18,118	△ 5.6	33.9	25.1



②医療費の状況

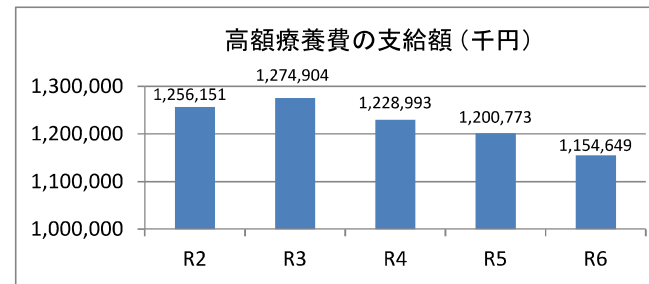
令和6年度の被保険者一人当たりの医療費は、前年度比0.7%増の526,808円となり、毎年度増加しています。

年 度	入 院		食事療養費		入 院 外		訪問看護		歯 科		調 剤		療 養 費 等		合 計		一人当たり費 用額 (円)	伸 率 (%)
	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)		
R2	9,793	4,753,964	9,306	350,600	202,110	2,878,142	494	50,635	39,429	548,640	144,499	1,948,223	4,581	36,208	400,906	10,566,412	482,859	0.4
R3	9,338	4,617,980	9,053	340,127	202,975	3,056,350	609	58,112	40,622	556,410	145,296	1,930,027	4,287	34,503	403,127	10,593,509	494,654	2.4
R4	8,928	4,618,180	8,719	324,646	199,819	3,028,522	666	55,875	38,818	554,881	143,471	1,699,921	3,926	32,336	395,628	10,314,361	505,829	2.3
R5	8,843	4,535,504	8,619	321,214	192,674	2,906,717	668	62,289	37,345	530,767	139,872	1,644,756	3,766	32,521	383,168	10,033,768	522,919	3.4
R6	8,394	4,230,200	8,238	309,589	182,936	2,836,880	664	70,664	35,835	513,485	134,429	1,556,783	3,454	27,110	365,712	9,544,711	526,808	0.7

※件数の合計には食事療養費は含めない

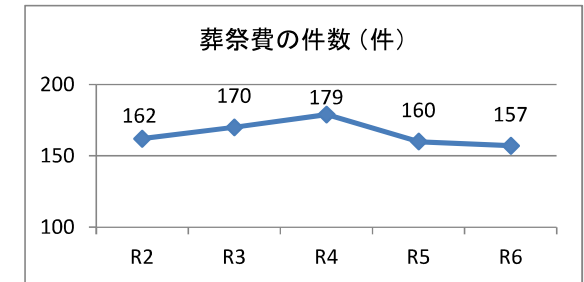
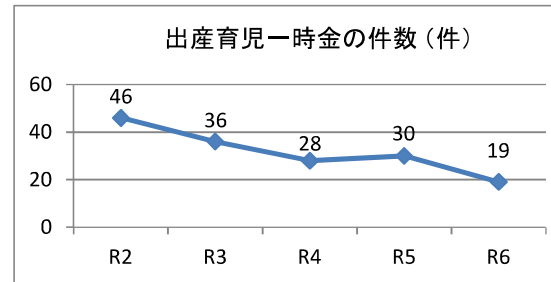
③高額療養費(高額介護合算療養費含む)の状況

年度	件数 (件)	前年比較 (%)	支給額 (千円)	前年比較 (%)
R2	19,148	△ 7.2	1,256,151	△ 1.7
R3	19,434	1.5	1,274,904	1.5
R4	21,320	9.7	1,228,993	△ 3.6
R5	21,787	2.2	1,200,773	△ 2.3
R6	21,151	△ 2.9	1,154,649	△ 3.8



④出産育児一時金・葬祭費の状況

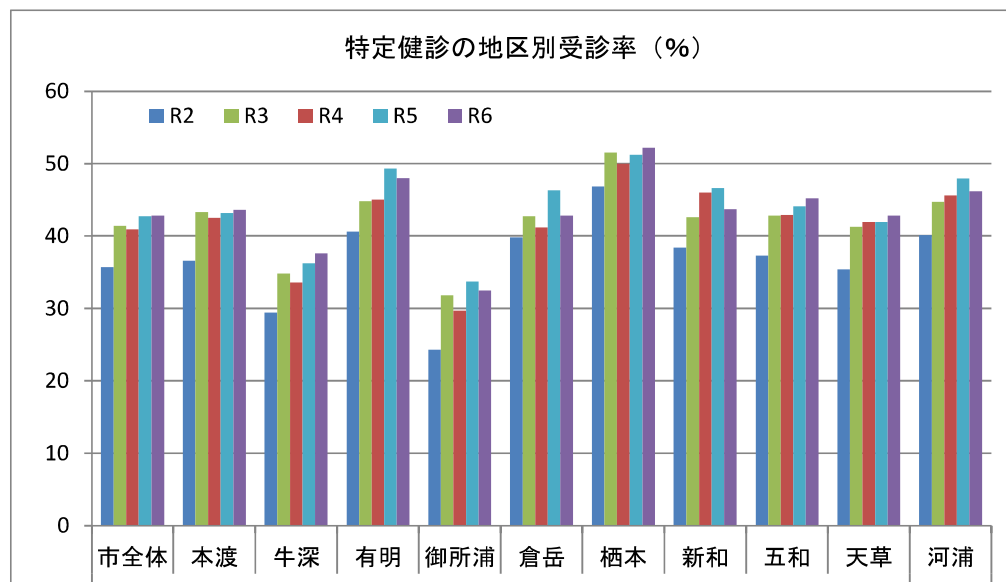
年度	出産育児一時金			葬 祭 費		
	件数 (件)	金額 (千円)	1件当り (円)	件数 (件)	金額 (千円)	1件当り (円)
R2	46	19,805	420,000	162	3,240	20,000
R3	36	15,070	420,000	170	3,400	20,000
R4	28	11,730	420,000	179	3,580	20,000
R5	30	14,517	500,000	160	3,200	20,000
R6	19	9,332	500,000	157	3,140	20,000



⑤新型コロナウイルス感染症による傷病手当金の状況

年度	件数 (件)	支給額 (円)
R2	2	99,349
R3	3	60,423
R4	49	1,614,336
R5	5	83,790
R6	1	7,666

⑥保健事業(特定健診の地区別・年代別受診率、疾病別受診状況)



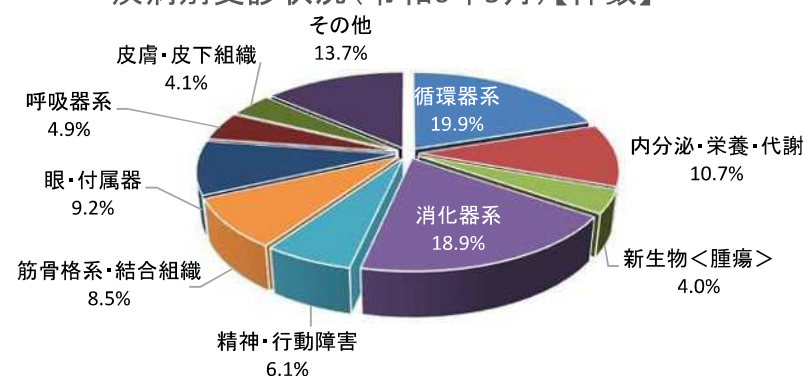
○特定健診の地区別受診率

(単位: %)

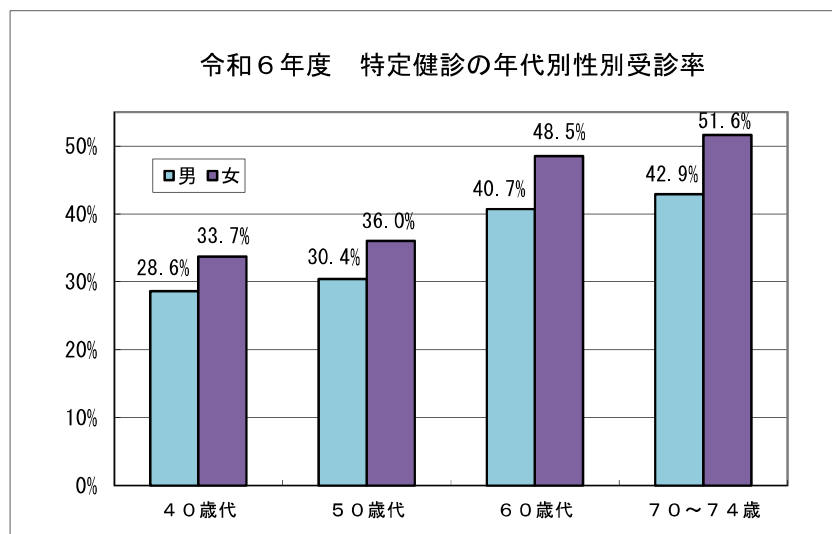
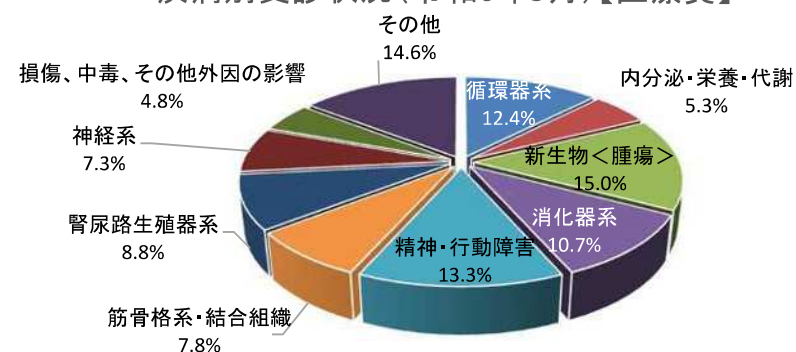
	市全体	本渡	牛深	有明	御所浦	倉岳	栖本	新和	五和	天草	河浦
R2	35.7	36.6	29.4	40.6	24.3	39.8	46.8	38.4	37.3	35.4	40.1
R3	41.4	43.3	34.8	44.8	31.8	42.7	51.5	42.6	42.8	41.3	44.7
R4	40.9	42.5	33.6	45.0	29.7	41.2	50.0	46.0	42.9	41.9	45.6
R5	42.7	43.2	36.2	49.3	33.7	46.3	51.2	46.6	44.1	41.9	47.9
R6	42.8	43.6	37.6	48.0	32.5	42.8	52.2	43.7	45.2	42.8	46.2

※法定報告が毎年10月のため、R6は速報値

疾病別受診状況(令和6年5月)【件数】



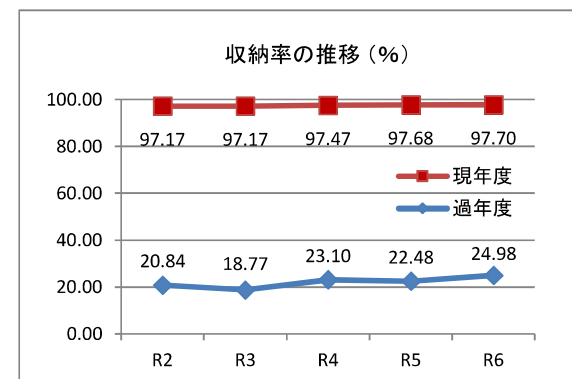
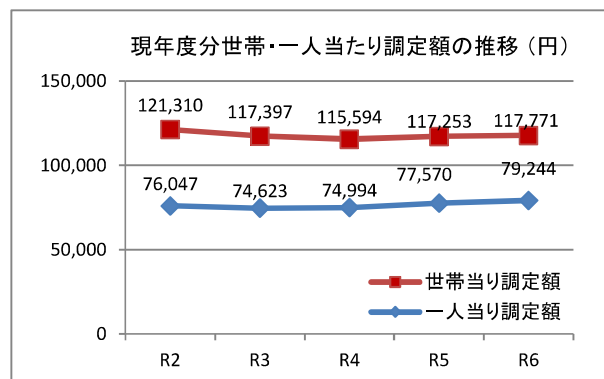
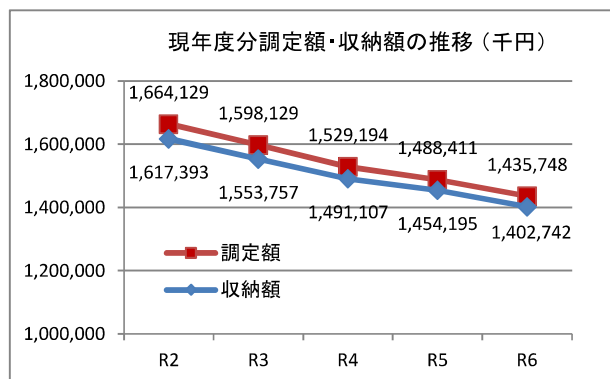
疾病別受診状況(令和6年5月)【医療費】



(3) 国保税の状況

○ 調定総額・収納額・収納率等

年度	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)	現年度分					滞納繰越分			
			調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	世帯当り 調定額(円)	一人当り 調定額(円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)
R2	13,718	21,883	1,664,129	1,617,393	97.17	121,310	76,047	197,047	41,056	20.84	20,927
R3	13,613	21,416	1,598,129	1,553,757	97.17	117,397	74,623	179,369	33,668	18.77	18,987
R4	13,229	20,391	1,529,194	1,491,107	97.47	115,594	74,994	169,319	39,118	23.10	15,218
R5	12,694	19,188	1,488,411	1,454,195	97.68	117,253	77,570	152,727	34,340	22.48	11,159
R6	12,191	18,118	1,435,748	1,402,742	97.70	117,771	79,244	140,909	35,192	24.98	10,910



○ 軽減対象世帯数・被保険者数

年度	世帯数(世帯)					被保険者数(人)				
	7割軽減	5割軽減	2割軽減	合計	割合	7割軽減	5割軽減	2割軽減	合計	割合
R2	5,493	2,551	1,606	9,650	69.8%	7,249	4,787	3,093	15,129	68.3%
R3	5,645	2,479	1,562	9,686	70.3%	7,460	4,687	2,992	15,139	69.4%
R4	5,752	2,386	1,477	9,615	71.1%	7,620	4,386	2,723	14,729	69.9%
R5	5,514	2,292	1,460	9,266	71.1%	7,143	4,182	2,588	13,913	70.1%
R6	5,381	2,140	1,401	8,922	71.2%	6,857	3,795	2,492	13,144	69.9%

※数値は、R3までは10月20日現在。R4以降は10月31日現在

令和 6年度 国民健康保険特別会計 決算

(単位：円)

ありたい姿		9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています					所属		市民生活部 国保年金課 国保給付係			
政 策		(18) 安心して医療・介護が受けられる体制の強化					款		01 総務費			
事業名称		01 医療費適正化特別対策事業					項		04 国民健康保険特別対策事業費			
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		01 医療費適正化特別対策事業費		
決算額		財 源					内 訳					前年度決算額
		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一 般 財 源		
11, 229, 093				4, 129, 000				38, 400		7, 061, 693		9, 005, 975
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	01	報酬			5, 318, 688			県	県支出金・都道府県繰入金（2号分）			3, 861, 000
	03	職員手当等			1, 063, 732			県	県支出金・特別調整交付金分（市町村向け）			268, 000
	04	共済費			1, 020, 844			他	諸収入・雇用保険料個人負担金			38, 400
	08	旅費			20, 000							
	10	需用費			348, 232							
	11	役務費			2, 613, 269							
	12	委託料			844, 328							
事業の目的・効果	【目的】 医療費の増大が国民健康保険財政を圧迫している現状をかんがみ、レセプト点検、医療費通知、後発医薬品の普及促進、第三者求償事務等の取組を実施することにより、国民健康保険保険給付の適正な執行を図る。 【効果】 高齢化、医療の高度化等により一人当たり医療費が伸びている中、医療費の抑制が図られる。							事業実績	○レセプト内容点検業務 7, 529, 683円 ・レセプト点検業務員（会計年度任用職員） 3名体制 ・研修会参加、点検マニュアルの作成・充実 ○医療費通知業務 3, 295, 635円 ・被保険者のチェック機能を図るため、医療費通知を作成・送付 年3回（6月、10月、2月）送付、約10, 700世帯/回 ○後発医薬品の普及促進業務 380, 039円 ・後発医薬品の差額通知 年2回（5月、11月）送付 ・後発医薬品希望シール配布（7月の保険証年次更新時に送付） ○第三者求償にかかる調査業務 23, 736円 ・第三者行為にかかる届出勧奨通知 年12回			
	活動指標								【成果】 レセプト（診療報酬明細書）の算定内容等の点検調査により、総額15, 463, 641円（一人当たり削減効果額は活動指標のとおり）の削減につながった。 また、後発医薬品の差額通知などの取組を継続して実施したことにより、後発医薬品の普及率が年々増加傾向となっており、医療費の抑制が図られている。			
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度			
	レセプト点検による一人当たり削減効果額		円	目標値	700	1, 000	1, 000	1, 000	1, 000			
	後発医薬品普及率（数量ベース）			目標値	83	80	80	80	80			
			%	実績値	83. 8	86. 2	88. 9					
	レセプト・関係機関の情報提供による勧奨件数		件	目標値		200	200	180	170			
				実績値		207	241					
				目標値								
				実績値								

令和 6年度 国民健康保険特別会計 決算

(単位：円)

あ り た い 姿		9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています					所属		市民生活部 国保年金課 国保給付係				
政 策		(18) 安心して医療・介護が受けられる体制の強化					款		06 保健事業費				
事 業 名 称		01 疾病予防事業					項		01 保健事業費				
事 業 分 類		継続事業		事 業 年 度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		01 保健衛生普及費			
決 算 額		財 源 内 訳					前 年 度 決 算 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債			そ の 他		一 般 財 源		
8, 457, 692				4, 251, 000						4, 206, 692		9, 159, 934	
事業費内訳	節	節 名 称			金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	10	需用費			164, 659			県	県支出金・保険者努力支援分			3, 188, 000	
	12	委託料			6, 190, 633			県	県支出金・特別調整交付金分（市町村向け）			1, 063, 000	
	18	負担金補助及び交付金			2, 102, 400								
事業の目的・効果		【目的】 被保険者の健康管理及び疾病の予防にかかる自助努力の支援、その他の被保険者の健康の保持増進と医療費適正化を図る。 【効果】 天草市の地域性や課題に応じた施策の展開、保健事業対象者の抽出、被保険者の健康保持・増進及び医療費の適正化につながる。							事業実績		○疾病分類等各種統計の作成 2, 274, 633円 ・ 国保連合会への委託により実施 ○医療費分析、多剤・重複服薬対策事業 3, 916, 000円 ・ レセプトと特定健診のデータベース化及び医療費等の分析を実施 ・ 多剤・重複服薬者の服薬改善を図るため、服薬情報を通知 ○あん摩・はり・きゅうの施術費用の助成 2, 102, 400円 ・ 1回800円。1世帯40枚を限度に施術券を発行。延べ2, 628人利用 ○保健事業他 164, 659円 ・ 疾病の重症化を抑制するため、パンフレット等の配布など		
活動指標	指標名		単位	目標値 実績値	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	事業の成果等	【成果】 レセプト情報等のデータベース化及び医療費等の分析を実施。また、多剤・重複服薬者への服薬情報通知の取組みでは、医薬品種類の削減の目標を達成したほか、薬剤費の削減効果も出ており、対象者の服薬等の改善を図るとともに医療費の適正化につながった。 ・ 薬剤費の削減効果額（一月あたり） 514, 871円		
	多剤・重複服薬の通知者数			目標値 実績値	750 687	1, 050 1, 029	1, 050 1, 055	900	850				
	服薬通知者の医薬品種類の減（一人当たり）		人	目標値 実績値	0. 6 0. 9	0. 5 0. 7	0. 5 0. 5	0. 5	0. 5				
			種類	目標値 実績値									
				目標値 実績値									
				目標値 実績値									
				目標値 実績値									
				目標値 実績値									
				目標値 実績値									
				目標値 実績値									

令和 6年度 国民健康保険特別会計 決算

(単位：円)

ありたい姿		9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています						所属		健康福祉部 健康増進課 健康増進係				
政 策		(17) 健康寿命の延伸						款		06 保健事業費				
事業名称		01 特定健康診査・特定保健指導事業						項		02 特定健康診査等事業費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目		01 特定健康診査等事業費				
決算額		財 源 内 訳						前年度決算額						
		国庫支出金		県支出金		市 債					そ の 他		一 般 財 源	
88,159,856				32,235,000				6,817		55,918,039		100,423,327		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	01	報酬				1,047,948			県	県支出金・特定健康診査等負担金			28,762,000	
	03	職員手当等				205,222			県	県支出金・保険者努力支援分			2,579,000	
	04	共済費				206,925			県	県支出金・特別調整交付金分（市町村向け）			859,000	
	07	報償費				10,000			県	県支出金・都道府県繰入金（2号分）			35,000	
	08	旅費				21,415			他	諸収入・雇用保険料個人負担金			6,817	
	10	需用費				257,995								
	11	役務費				2,868,000								
	12	委託料				83,542,351								
事業の目的・効果		【目的】 高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、内臓脂肪型肥満に着目した特定健康診査及び生活習慣を改善するための特定保健指導を行う。 【効果】 糖尿病等の有病者・予備群を減少させ、被保険者の健康寿命の延伸を図るとともに、中長期的な医療費の抑制が図られる。							事業実績 ○特定健診・特定保健指導 40～74歳の被保険者を対象に、特定健診を実施し、生活習慣を改善するための特定保健指導を行った。また、特定健診と同等の検査項目を受けている通院者には、検査データの提供により特定健診を受けたとみなす情報提供事業（みなし健診）を実施した。 30～39歳に対しては生活習慣病予防健診を実施し、早期の介入で生活習慣病の一次予防を図った。また、がん検診料金の助成を行い受診を促した。 ・特定健診 受診者数 6,307人（法定報告最新値5,775人） ・受診勧奨ハガキの発送 延べ9,486人、電話勧奨 1,134人 ・情報提供票の発送 1,162通 ・特定保健指導対象者 動機づけ支援453人、積極的支援169人 ・生活習慣病予防健診の実施 114件					
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	事業の成果等 【成果】 電話やハガキ発送などによる受診勧奨や情報提供事業（みなし健診）の取り組みにより、特定健診の受診率は速報値で42.8%と過去最高となり、生活習慣の改善、発症予防につなげることができた。 ※特定健診受診率（法定報告）は10月に確定するため、活動指標については速報値で入力。				
	特定健診受診率（速報値）			目標値	58.0	42.0	44.0	46.0	47.0					
			%	実績値	40.6	42.6	42.8							
				目標値										
				実績値										
				目標値										
				実績値										
				目標値										
				実績値										

令和 6年度 国民健康保険特別会計 決算

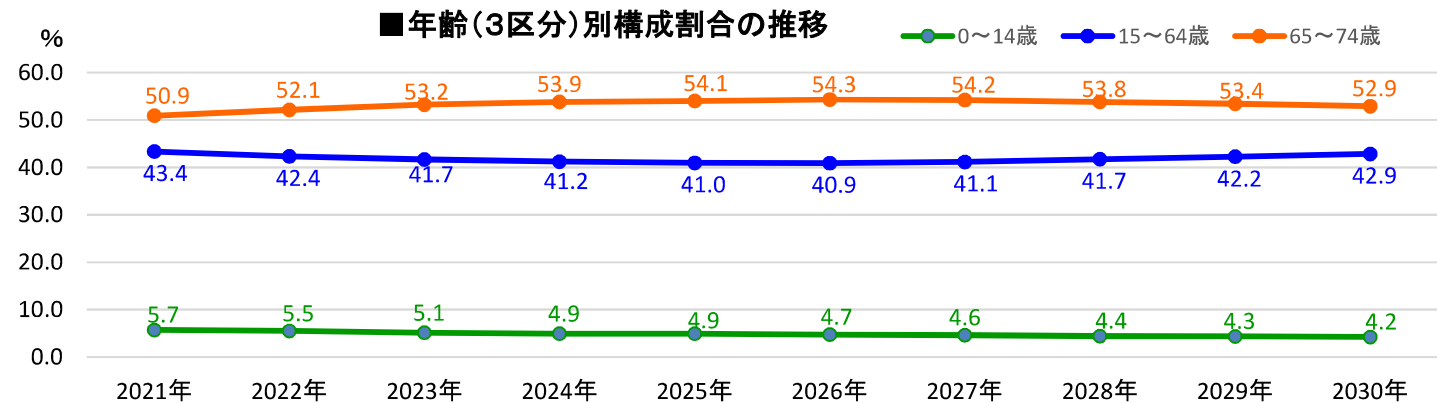
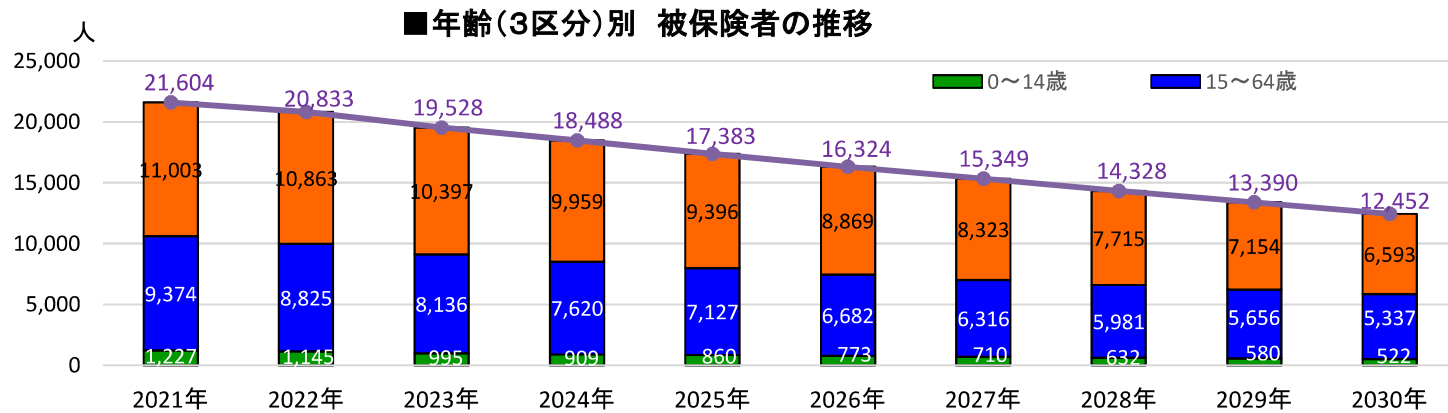
(単位：円)

ありたい姿		9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています						所属	健康福祉部 健康増進課 健康増進係					
政 策		(17) 健康寿命の延伸						款	06 保健事業費					
事業名称		03 重症化予防対策事業						項	02 特定健康診査等事業費					
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 9年度		目	01 特定健康診査等事業費					
決算額		財 源						前年度決算額						
		国庫支出金		県支出金		市 債					そ の 他		一 般 財 源	
1,880,751				1,820,000				8,418		52,333		2,987,200		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	01	報酬				1,047,948			県	県支出金・保険者努力支援分			1,365,000	
	03	職員手当等				213,955			県	県支出金・特別調整交付金分（市町村向け）			455,000	
	04	共済費				192,190			他	諸収入・雇用保険料個人負担金			8,418	
	08	旅費				12,000								
	10	需用費				140,328								
	11	役務費				154,330								
	12	委託料				120,000								
事業の目的・効果	【目的】 高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、糖尿病や循環器疾患等により重症化するリスクの高い医療機関未受診者・受診中断者に対して、適切な受診勧奨や保健指導をすることで治療に結びつけ、重症化の予防が図られる。 【効果】 重症化するリスクの高い市民に対し専門職による受診勧奨や保健指導を行い、主治医と連携し腎不全や人工透析等への移行を防止することで重症化予防が図られる。													
	○糖尿病予防教室（カラダの学習会）の開催 12月～3月にかけ4会場で9回教室を実施 実人数 64人 延べ91人参加 ○管理台帳を活用し受診勧奨、保健・栄養指導を実施 受診勧奨者 352人、保健栄養指導 277人 ○尿蛋白定量検査 307人 保健指導実施数 26人 ○減塩推進事業の実施 食生活改善推進員協議会に委託し、減塩レシピの料理教室を10地区で開催。													
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	事業の成果等	【成果】 健診の結果、特定保健指導に該当しない人であっても重症化するリスクが高い人に対してアプローチを実施したことで、重症化予防に資することができた。 また、尿検査の有所見者に対しては、追加でより詳細な検査（尿蛋白定量検査）を実施し、保健指導につなげることができた。				
	糖尿病予防教室実施回数		目標値 実績値	4 6	4 4	4 9	4 9	4 9						
	糖尿病未治療者 HbA1c6.5以上の割合		目標値 実績値	4.0 4.3	3.8 4.7	4.2 4.3	4.1 4.3	4.0 4.5						
	Ⅱ度高血圧症(160/100)以上の割合		目標値 実績値	3.2 4.9	3.0 4.6	4.7 3.4	4.6 3.4	4.5 3.4						
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											
			目標値 実績値											

■国保加入者数の予測

単位:人

年 年齢	2021年 R3.3末	2022年 R4.3末	2023年 R5.3末	2024年 R6.3末	2025年 R7.3末	2026年 R8.3末	2027年 R9.3末	2028年 R10.3末	2029年 R11.3末	2030年 R12.3末
0～4歳	291	257	226	194	181	155	137	122	107	95
5～9歳	421	407	315	298	283	256	229	211	195	171
10～14歳	515	481	454	417	396	362	344	299	278	256
0～14歳(小計)	1,227	1,145	995	909	860	773	710	632	580	522
15～19歳	620	570	517	471	422	406	387	372	341	321
20～24歳	356	337	343	334	315	289	257	234	215	194
25～29歳	334	332	293	263	235	213	190	177	174	170
30～34歳	452	434	386	354	336	319	288	270	242	215
35～39歳	655	584	544	510	450	413	408	378	344	327
40～44歳	866	840	763	690	659	593	527	496	460	410
45～49歳	982	958	901	871	814	790	745	684	635	592
50～54歳	1,113	1,063	999	955	975	914	901	873	842	779
55～59歳	1,398	1,308	1,220	1,201	1,117	1,051	1,015	964	935	945
60～64歳	2,598	2,399	2,170	1,971	1,804	1,694	1,598	1,533	1,468	1,384
15～64歳(小計)	9,374	8,825	8,136	7,620	7,127	6,682	6,316	5,981	5,656	5,337
65～69歳	5,060	4,764	4,392	4,149	3,847	3,547	3,243	2,982	2,697	2,465
70～74歳	5,943	6,099	6,005	5,810	5,549	5,322	5,080	4,733	4,457	4,128
65～74歳(小計)	11,003	10,863	10,397	9,959	9,396	8,869	8,323	7,715	7,154	6,593
合計	21,604	20,833	19,528	18,488	17,383	16,324	15,349	14,328	13,390	12,452
R6計画時の加入者数	21,604	20,833	19,528	18,488	17,271	16,242	15,206	14,207	13,296	12,378



1. 国民健康保険税の仕組みについて

(1) 課税主体

国民健康保険税の課税主体は市町村です。市町村が国保特別会計において負担する国民健康保健事業納付金の納付に要する費用等に充てるため、被保険者から税を徴収するものです。

(2) 国民健康保険税の計算方法

国民健康保険税は、「医療給付費分」「後期高齢者支援金分」「介護納付金分」で構成され、前年中の所得に応じて負担していただく「所得割」、被保険者の人数に応じて負担していただく「均等割」、加入世帯に負担していただく「平等割」を合算したものです。

○医療給付費分（医療分）

医療費の給付等に充てる費用であり、全ての加入者が対象となります。

○後期高齢者支援金分（後期分）

後期高齢者の医療費の一部を支援する費用であり、全ての加入者が対象となります。

○介護納付金分（介護分）

介護保険に充てる費用であり、40歳以上65歳未満の加入者が対象となります。

国民健康 保険税	医療保険分		+	後期高齢者 支援金分		+	介護保険分 (40~64歳)	
	所得割	8.60%		所得割	2.90%		所得割	2.00%
	均等割	21,000円		均等割	7,000円		均等割	9,400円
	平等割	17,900円		平等割	6,400円			
	課税限度額	660,000円		課税限度額	260,000円		課税限度額	170,000円

(3) 軽減制度

世帯主及びその世帯の加入者の合計所得が一定額以下の場合には、均等割額と平等割額が以下のとおり減額されます。

○国保税の均等割額・平等割額の軽減判定基準

世帯の前年の所得金額の合計額が

- ① 43万円+10万円×（給与所得者等の数-1）以下・・・・・・・・・・7割軽減
- ② [43万円+10万円×（給与所得者等の数-1）+
（30.5万円×世帯主を含む被保険者数と旧国保被保険者数の合計）] 以下・・・・・・・・5割軽減
- ③ [43万円+10万円×（給与所得者等の数-1）+
（56.0万円×世帯主を含む被保険者数と旧国保被保険者数の合計）] 以下・・・・・・・・2割軽減

(4) 賦課限度額

国民健康保険の給付は、大半が医療給付のため、納めた保険税の多少に関わらず、誰もが同じ内容の給付を受けることになります。

ただし、負担能力があるからといって無制限にとるわけにはいかないため賦課限度額が定められています。また、下限についても均等割と平等割を賦課することによって最小限の負担をもとめています。

2. 中期財政計画のシミュレーションで使用した国保税率について

本市の現行税率は下表シミュレーション1となります。

下表シミュレーション2①は、県が示す本市の令和7年度の市町村標準保険料率でシミュレーション2の令和9～11年度の保険税の算定に使用した税率、シミュレーション2②は、県が示す令和7年度の都道府県標準保険料率でシミュレーション2の令和12年度の算定に使用した税率となります。

標準保険料率は、国保事業費納付金を納めるために必要な税率であり、毎年、県から県内各市町村に示され、各市町村はこの標準保険料を参考に保険料率を決定することになります。

なお、現時点で令和9年度以降の県内の保険料水準を統一した場合の税率については県から示されておりません。

シミュレーション1 本市の現行税率

区 分	医療分	後期分	介護分	合計①
所得割	8.6%	2.9%	2.0%	13.5%
均等割	21,200円	7,000円	9,400円	61,900円
平等割	17,900円	6,400円	-	
課税限度額	660,000円	260,000円	170,000円	1,090,000円

シミュレーション2①（R9-11） 県が示す本市のR7市町村標準保険料率

区 分	医療分	後期分	介護分	合計④	④－①
所得割	7.55%	3.07%	2.45%	13.07%	-0.43%
均等割	26,371円	10,707円	15,980円	78,117円	16,217円
平等割	17,823円	7,236円	-		

シミュレーション2②（R12） 県が示すR7都道府県標準保険料率

区 分	医療分	後期分	介護分	合計⑤	⑤－①
所得割	7.49%	2.86%	2.38%	12.73%	-0.77%
均等割	31,870円	12,016円	17,248円	79,943円	18,043円
平等割	13,659円	5,150円	-		

3. モデル世帯賦課額 ※年税額

モデル① 単身者 63歳 無収入

モデル② 単身者 63歳 給与所得143万円（国保課税所得100万円）

モデル③ 二世帯 63歳 事業所得250万円 60歳 給与所得45万円（国保課税所得209万円）

区 分	モデル①	モデル②	モデル③
シミュレーション1	18,500円	196,900円	381,600円
シミュレーション2①	23,400円 (4,900円増)	208,800円 (11,900円増)	404,300円 (22,700円増)
シミュレーション2②	23,900円 (5,400円増)	207,200円 (10,300円増)	407,100円 (25,500円増)